

ぶらり散歩東海道・権太坂から戸塚までに参加して

投稿日：2016年4月24日

投稿者同窓会会員：大野貴司

写真提供者：会長佐菜慎二様

前回に引き続き、今回4月5日にぶらり散歩東戸塚駅から戸塚駅までのぶらり散歩に参加し、楽しい一時を過ごさせて頂きました。

参加者は20名で、東戸塚駅を10:00に佐菜さんの案内で出発しました。天気は雨がポツポツ降ったり止んだりした生憎の天気でしたが、11:30頃には雨も上がり、快適な散歩日和となりました。この日はちょうど桜が満開の時期で、訪れたどの地の桜も素晴らしいもので、桜の華やかな美しさに感動しました。

ぶらり散歩の魅力は、事前に綿密な行程の調査を行い、神社、仏閣、旧所、名跡などの歴史や見所を資料に作って頂き、普段近くに居ながらなかなか行けない所を気さくに連れて行って貰えるところです。企画をして頂いた佐菜さんに感謝しています。

また、参加された方々の中に、植物や動物、地理や歴史などに造詣が深く、花や鳥の名など色々教えて貰えることが多いのも楽しみの一つでした。

最初の目的地は「王子神社」で、品濃町を通過して、見事に咲いた桜並木を川上川沿いに進み赤関橋を過ぎて、閑静な森に囲まれた、大塔宮護良親王を祭る「王子神社」に10:50頃に着きました。11:00頃次の目的地「寶蔵院」に向かい、途中で、樹齢300年の古木「益田家の大モチノキ」を見て、さらに進むと「護良親王の首洗いの井戸」に出ました。辺りには大きな樺の木があり、地面には菫の花が咲いていました。

さらに歩いていくと、赤いレンガ作りの鎌倉ハム発祥の地の建物が見え、その先にブリジストンがあります。その反対側に「寶蔵院」が在り、12:04頃に着きました。素晴らしい桜の花と赤い椿の花が咲いていました。本尊は不動明王で、お堂には、ふくよかな顔立ちをした慈母観世音が祭られていました。

寺院を出ると直ぐにイオンに着き、お腹も空いてきたということで、昼食をとることになりました。皆それぞれラーメンやそばなど注文し、おいしく頂きました。フードコートが混んでいたため、30分の休憩の予定が50分掛り、次の目的地「東峯八幡」には、13:00に出発しました。少し行くと宿場の出入口「江戸見付跡」があります。さらに元町バス停から左手の住宅街の道を登って行くと「東峯八幡」に13:26に着きました。途中の道に白色と黒色の猫が珍しく2匹遊んでいま



した。「東峯八幡」の参道は段葛を模した桜並木で素晴らしい見事なものでした。境内には巨大な椎の木があり、横浜市指定の銘木です。

さらに歩くと妙心寺が見えてきます。境内には広重の浮世絵「戸塚」に描かれた吉田大橋の脇の道標が移設されています。妙心寺を後にして、柏尾川に架かる大橋を渡り川沿いに咲く桜並木の桜を堪能しました。14:00に今回のぶらり散歩を無事に終了しました。

後は皆で戸塚駅に向かい、駅構内の戸塚大橋の壁画の絵を見て、次回のぶらり散歩を期待して、三々五々散会しました。

